

<事例部門用>

5 空き家の概要

所在地	魚津市 火の宮 19番7号	
物件概要	敷地面積	277.85 m ²
	利活用時床面積	1階 165.29 m ² 2階 92.56 m ²
	建築時期	明治44年頃
	構造と階数	木造2階建て
	用途	利活用前 空家
利活用前の状況	平成25年11月から空き家に成り魚津市空き家バンクに登録されていた。	

6 空き家を入手した経緯

入手について	方法	紹介
	時期	平成29年10月頃
入手に至った理由	地域内で増え続けている空き家・空き店舗の再活用を考えていた所、魚津市から紹介して頂いた。 同地域の活性化の一助と成ることを目的に入手した。	

7 利活用の内容

設計者	無し
施工者	関口組、鍛冶木工所、丸八（株）、倉元電機（株）等
利活用の概要	<p><補修></p> <ol style="list-style-type: none">1.道路側の格子戸が腐食、新しく作り直した。2.玄関土間から家への段差が大きかったので上りの段追加3.畳部屋が基礎から腐食していたので、板の間に変更4.配電盤を 1 系統から 2 系統にして新しくした。5.家の作りが歪み襖の開閉不良だったので調整6.プロパンガス導入7.その他 <p><交換></p> <ol style="list-style-type: none">1.トイレ便座交換（ウォシュレット）2.照明器具交換3.台所の流し台、ガスコンロ、電子レンジ、冷蔵庫、瞬間湯沸し器等を交換、4.井戸水の品質検査5.テレビアンテナ取り付け <p><購入、持ち込み></p> <ol style="list-style-type: none">1.電機コタツ2.食器、石油ストーブ、扇風機、掃除機、絨毯等
工期	2018年 5月～ 2021年 12月
工事費用	約 170万円（税込）

8 工夫した点

諸工事を実施する際に、古民家の雰囲気を変えないように気を付けた。

9 苦労した点

- 1.初めての試みなので、今までも、これからも試行錯誤の連続。
- 2.空き家の持ち主や町内の方々への説明、理解を得ること。
- 3.掃除から始まって、多くのボランティアに協力を頂いた。
- 4.火災、雪害、災害、台風被害等から、家の維持管理等の心配。

10 アピールポイント

- 1.古民家独特の雰囲気（心が休まる）を味わえます。
- 2.台所では簡単な調理可能
- 3.部屋が沢山あるので、複数家族でパーティー、懇親会に丁度です。
- 4.会議、サークル、展示会、学習会等に利用できます。
- 5.駐車場（5～7台）完備